

# 九州教区青少年委員会 こひつじ九州版

Vol.24

2023.8.25 発行

発行責任者

九州教区

青少年委員会

## 暑い、熱いサマーキャンプ in 阿蘇

今年のキャンプを、2024年7月31日(水)～8月2日(金)の二泊三日、熊本県阿蘇のふもとにある阿蘇青少年自然の家で行いました。

今年のテーマは「いつもヨロコビ」です。参加した子どもは26名で、大人は21名でした。

今回のキャンプには、大阪の門真キリスト教会から、濱崎恵太先生が来てくれて、小学5年生以上のユースクラスの子どもたちに、福音を語って下さいました。また、本渡基督教会の中山寛子先生が、小学4年生以下のジュニアクラスの子どもたちに、分かりやすく聖書のお話を語って下さいました。

一日目は最近の定番となった、子どもたちが心を開くようなレクリエーションを行いました。上田恵美子先生が、子どもたちが楽しめるレクを導いて下さいました。

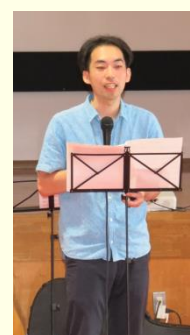
二日目の朝は、このキャンプの目玉ともいえる、ウォーターバトル(水鉄砲合戦)を行いました。子どもたちは水鉄砲を手に、置かれた的にどれだけ早く穴を空けるかを競いました。そして、一番白熱したのは、チームに分かれて、頭の上に付けた的(金魚すくいのポイント)を守りながら、相手の的を撃ち抜くバトルでした。子どもたちはびしょ濡れになりながら、青空の下、走り回って水鉄砲を撃ち合っていました。

二日目の午後からは、賛美はジュニアクラスとユースクラスの合同で、メッセージからは別々で、濱崎先生、中山寛子先生が語って下さいました。中山寛子先生は子どもたちに、イエス様はいつも一緒にいたいと思っておられると語って下さいました。

また二日目の晩はキャンプファイヤー場でキャンプファイヤーを行いました。パチパチと燃える炎の前でイエス様に賛美を捧げ、濱崎先生が祈るべきであること、祈らないともったいないと、祈りの大切さを教えて下さり、みんなでイエス様に祈る時を持ちました。

三日目の集会も、濱崎先生と中山寛子先生が、子どもたちにイエス様を喜ぶことは、私たちの力だと教えて下さいました。

また、キャンプ中にテーマソングの「エブリディハッピー」に合わせたダンスを覚えてもらい、みんなで踊りました。子どもたちの中にはしっかり覚えて次の日曜日に教会で披露した子どももいたようです。



このキャンプで受けた恵みを持って、子どもたちがイエス様をいつも喜ぶ生活を送ってほしいと願っています。

